

平成30年度 教育委員会 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源			
教育次長 藪井 慎吾	<p>●使命 私たち教育委員会は、市長と教育委員会で構成する総合教育会議において、平成27年11月に策定された「瀬戸内市教育大綱」の五つの重点施策を柱とし、瀬戸内市の教育の一層の充実に向け、諸施策を実施します。</p> <p>●基本方針 重点1 「確かな学力、豊かな心、健やかな体の子どもの育成」 重点2 「子育て・保育・教育を通して子どもの成長を社会総がかりで支援」 重点3 「生涯にわたり学びあう市民への効果的支援」 重点4 「健康で活力に満ちた地域社会の形成」 重点5 「歴史・文化の保存・継承と活用の推進」 以上、五つの重点施策の推進に当たっては、教育が未来を担う人材を育成する基盤であるとの認識に立ち、関係機関と連携を図りながら、市民の期待に応えるよう教育行政を推進していきます。</p>	所管課 総務学務課・社会教育課・公民館 図書館・学校給食調理場			
		人 員	正職員	臨時職員	合計
		67人	161人	228人	
		一般会計	2,054,716 千円		
		特別会計	千円		
		計	2,054,716 千円		
		(うち人件費)	(492,964 千円)		



重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
1 魅力ある学校施設の整備と学習環境の改善を図ります。	<p>学校施設整備 老朽化が進み、大規模改造や老朽改修が必要となっている学校が多くなっているため、緊急性に応じて計画的に実施します。さらに、学校施設長寿命化計画に基づき、バリアフリー化や省エネルギー化等も含めた施設整備を推進します。</p>	<p>邑久中学校北棟大規模改造については、本体工事を5月末までに完成させた後、必要な備品を購入し、夏季休業期間中に速やかに仮設校舎からの移動を行い、2学期から改修後の北棟校舎で授業を開始します。また仮設校舎の取壊し、グラウンドの復旧を10月末までに完了させます。</p> <p>牛窓東小学校や今城小学校のプール改修工事、幼稚園エアコン整備工事など、学校施設の整備を年度内に計画的に実施します。</p>	<p>邑久中学校北棟大規模改造については、本体工事を予定どおり終え、2学期から改修後の校舎で授業を開始しています。現在、仮設校舎の取壊しをほぼ終えている状況です。また幼稚園のエアコン設置を夏休み期間中に終え、現在、牛窓東小学校、今城小学校プール改修工事の発注準備をしているところです。</p>	<p>邑久中学校北棟大規模改造については、仮設校舎を取壊したのち、グラウンド等の復旧作業を終え、すべての工程を終了しました。また牛窓東小学校と今城小学校のプール改修工事については、11月に着手し、現在約40%進捗しており、3月末の完成を目指して工事を進めています。</p>	<p>牛窓東小学校のプール改修工事については、3月末までにすべての工事を終えました。今城小学校のプール改修工事については、ろ過機のメンテナンス工事が4月に若干ずれ込みましたが、ほぼ工事は完成している状況となっています。</p>

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
2	<p>幼少期の教育の重要性に鑑み、関係部局・関係機関と連携しながら、支援が必要な子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じ、多様できめ細やかな支援を行います。</p> <p>保幼小中の連携の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保幼小の教員が、めざす児童像と効果的な指導・支援の手立てを共有できるように研修会や授業公開をします。 ・小中の連携を密に行い、個々の児童生徒の課題や状況を把握した支援を継続して行います。 <p>特別支援教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な支援が必要な子どもたちに対応するため、特別支援教育に基づいた授業改善と生徒指導を行います。 <p>学力向上のための事業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校力向上事業や学力向上プロジェクトチームの活用、教職員研修の充実によって、子どもたちに必要な力を育みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「小1プロブレム」による長期欠席、不登校を0にします。 ・不登校の出現率を小学校で0.2、中学校で2.4以下にします。 ・学校に行くのが楽しいと思う児童生徒を9割以上にします。 ・落ち着いた学校生活を保障することで、1,000人あたりの暴力行為件数を小学校で0.8、中学校で12.6以下にします。 ・自分で計画を立てて家庭学習に取り組む児童生徒を7割、学習内容がわかる、できると感じている児童生徒を8割以上にします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「小1プロブレム」による長期欠席、不登校は0です。 ・9月末現在の不登校の出現率は、小学校0、中学校で2.5です。 ・自己肯定感をもつ児童生徒は約8割です。 ・9月末現在の1,000人あたりの暴力行為件数は小学校0、中学校1.1です。 ・計画的な家庭学習は小学生の約7割、中学生の約5割が実施し、授業の内容理解は小学生の約8割、中学生の約7割が肯定的な回答をしました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「小1プロブレム」による長期欠席、不登校は0です。 ・12月末現在の不登校の出現率は、小学校0.4、中学校で3.6です。 ・自己肯定感をもつ児童生徒は学年が上がるにつれて減り、小学5年生が約8割、中学3年生が約7割です。 ・12月末現在の1,000人あたりの暴力行為件数は小学校1.1、中学校3.4です。 ・計画的な家庭学習への取組は、小学5年生の約8割、中学3年生の約5割が実施しています。児童生徒の計画力向上を目指し、小中合同の研修会を3回行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3月末現在の不登校の出現率は、小学校0.5、中学校3.9です。小、中学校ともに課題解決に向けて、早期からの組織的な対応を今後も続けていきます。 ・抽出校の結果では、学校に行くのが楽しいと答えたのは、小学生が9割、中学生が8割です。 ・3月末現在の1,000人あたりの暴力行為件数は小学校1.1、中学校3.4です。 ・自主学習の取組等に児童生徒の計画力向上が見られました。 ・抽出校において、授業の内容理解について小中学校生の9割が肯定的な回答をしました。

		<p>すべての小・中学校に設置している「学校支援地域本部」を基盤とし、新規事業の地域学校協働本部事業を進めていきます。</p> <p>土曜日教育支援活動事業を新規事業として取り組みます。</p>	<p>各中学校区において、「目指す子ども像」について研修会により共有し、事業を推進するため地域学校協働推進員を委嘱します。</p> <p>長船福岡地区(行幸小区)において、土曜日教育支援活動事業が展開できるように組織をつくり、月に一回事業を実施します。</p>	<p>今年度、22名の方に「地域学校協働活動推進員」を委嘱し、学校と地域をつなぐ役割を担っていただいています。</p> <p>福岡地区において、英語学習を中心とした土曜学習活動を月1回実施。28名の児童が参加しています。</p>	<p>・平成31年2月に中学校区ごとに中核研修会を行い「目指す子ども像」の実現に向けての活動内容を検討をします。</p> <p>1月26日で全10回の土曜学習活動が無事終了しました。</p>	<p>・中学校区ごとに「目指す子ども像」を設定し、その実現に向けて、地域学校協働活動推進員を中心に事業を推進中です。</p> <p>・福岡地区において、5月から1月までの9か月間で全10回の土曜学習活動を実施しました。</p>
--	--	---	--	--	---	---

重点項目	内容	成果目標	9 月末の進捗状況	1 月末の進捗状況	3 月末の達成状況
3	<p>生涯学習機会の更なる充実を図るため、市民の学習ニーズを把握しながら、社会教育施設がそれぞれ機能を高めるとともに連携を図り、事業を推進します。</p> <p>図書館サービスの展開 30年度を起点とする「瀬戸内市立図書館サービス計画」の推進を図ります。</p> <p>子どもの読書活動の推進 「第2次瀬戸内市子ども読書活動推進計画」の策定を踏まえ、30年度を起点とする計画の推進を図り図書館の子育て支援サービスにもつなげます。</p> <p>認知症対策を含めた高齢者サービスと障害者サービスの推進を図ります。</p>	<p>開館3年目のサービス目標として全館の登録率45%、実利用率を18%、貸出冊数を約333,000冊(住民1人当たり貸出冊数を9冊)、新図書館の来館者数を160,000人とします。</p> <p>市民向けの絵本講座や保育職向けの絵本と発達に関する学習会を各3回開催します。また、子育て支援課や健康づくり推進課との連携事業を2回実施します。</p> <p>地域包括支援センターとの連携により「認知症サポーター養成講座」を2回開催するとともに、セカンドライフを模索する前期高齢者向け講座を2回開催します。また、音訳CDに点字装備を施します。</p>	<p>貸出冊数は、161,910冊、市民図書館の来館者数は、101,212人でした。</p> <p>幼稚園教諭、および保育士向けの絵本講座を各1回ずつ実施した。また、子育て支援課との連携で、親子で過ごせる「ママカフェ」を実施しました。</p> <p>「認知症サポーター養成講座」の日程を調整しました。</p>	<p>貸出冊数は、264,295冊、市民図書館の来館者数は、156,086人でした。</p> <p>市民向けの絵本講座を1回実施しました。また、子育て支援課との連携で、親子で過ごせる「ママカフェ」を実施しました。</p> <p>「認知症サポーター養成講座」を実施しました。</p>	<p>全館の登録率は46%、実利用率は17.4%、貸出冊数は323,807冊、市民図書館の来館者数は、186,961人でした。</p> <p>市民向け絵本講座や保育者向け講座を各3回開催しました(参加者合計136人)。子育て支援課との連携で「ママカフェ」を3回実施(参加者合計60人)し、市民病院との連携講座を2回開催しました(参加者数合計32人)。</p> <p>地域包括支援センターとの連携で、認知症サポーター養成講座、認知症サポーターフォローアップ講座を各1回実施しました(参加者合計75人)。音訳CDへの点字装備は準備までにとどまりました。</p>

<p>生涯学習機会の更なる充実を図るため、市民の学習ニーズを把握しながら、社会教育施設がそれぞれ機能を高めるとともに連携を図り、事業を推進します。</p>	<p>地域郷土学習事業の推進を図ります。</p> <p>中央公民館、牛窓町公民館、長船町公民館の地域の特色を活かした文化芸術の地域資源を内外に情報発信し、多様な学習機会の提供を行います。</p> <p>公民館・図書館連携事業では夢二プロジェクトの一環として図書館においてコンサートを実施し、その中で夢二の絵画の展示や人形劇を行います。また両館共通の芝生広場で音楽コンサートを開催するなど市民との協働事業を実施します。郷土資料等の展示を図書館及び公民館で行います。</p> <p>公民館・美術館連携事業、公民館主催の日本画教室を行います。</p>	<p>郷土資料企画展のギャラリートークを4回、郷土歴史講座を4回実施します。</p> <p>実行委員会を中心に夢二コンクールや音楽コンサートの事業を継続実施し、参加人数6,500人を目指します。菊花展などの地域の特色を活かした公民館主催事業参加人数32,000人を目指します。</p> <p>図書館と連携した音楽コンサートを年2回行います。地域の郷土資料等を展示して年4回実施します。</p> <p>美術館と連携した日本画教室の参加人数30人を目指します。</p>	<p>郷土資料企画展のギャラリートークを1回実施しました。</p> <p>第2回夢二プレミアムコンサートやスクールコンサートを実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレミアムコンサート4回参加人数1,490人 ・スクールコンサート及び公民館主催事業については実施中 <p>竹久夢二に関連する書や写真、帯結びの展示を実施しました。図書館との連携事業では、フルートの演奏により前結びの実演や人形劇も実施しました。</p> <p>8月25日に日本画講座を実施しました。参加者は14人と少数でしたが、丁寧な個別指導をしていただくことができました。</p>	<p>郷土資料企画展のギャラリートークを2回実施しました。</p> <p>第2回夢二コンクール関連事業の参加人数が6,770人となり昨年度人数6,065人と地域再生計画の数値目標5,375人を上回りました。</p> <p>夢二コンクールではフランス・パリで活躍する声楽家が応募するなど知名度もあがりつつある中で事業を展開しています。</p> <p>郷土資料等の展示は中央公民館建設の際に検出された助三畑遺跡から出土した郷土資料を中央公民館1階ロビー展示ケースに展示しました。</p> <p>1月4日～14日の間、岡山天満屋で開催された院展会場前に作品を展示していただき、参加者からも高い満足度を得ることができました。</p>	<p>ギャラリートークを3回(計14人)、歴史講座を4回(計340人)実施しました。</p> <p>夢二のふるさと芸術交流プロジェクト実行委員会が助成する市民企画関連事業を年度末まで実施しました。</p> <p>公民館主催事業の参加人数は29,917人。青少年層が希望していた軽音楽器体験講座を実施し、参加者は18人でした。</p> <p>図書館利用の促進につながる読書感想文講座の開講や東備地域中学校美術作品の展示など図書館や学校教育と連携した事業を実施しました。</p> <p>市立美術館及び夢二郷土美術館との連携事業では、日本画講座を2回実施しました。参加者数は29人でした。</p>
---	--	--	--	--	---

	重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
4	<p>市民の健康づくりや体力づくりのため、市民が生涯にわたってスポーツに親しむことができるよう、活動の場所と機会の提供を行います。</p>	<p>邑久スポーツ公園テニスコート人工芝の張替え改修 市民に安全に、安心して施設を利用していただくために、日本スポーツ振興センターの「スポーツ振興くじ助成金」を活用し、老朽化したテニスコート人工芝の張替え改修工事を実施します。</p> <p>邑久スポーツ公園改修計画 既存のスポーツ施設の有効利用を図るため、利用者のニーズを把握するとともに、瀬戸内市子育て広場環境整備基本構想を基に策定した整備計画をふまえて、邑久スポーツ公園の改修計画を策定し、基本設計を作成します。</p>	<p>設計業者決定後、実施設計を行い、12月中旬以降に工事着手の上、3月中旬までに改修工事を完了します。 また、実施設計から工事完了にかけて、進捗や実施結果について市の広報紙やHP等に掲載を行います。</p> <p>市内スポーツ関係団体や有識者等で組織する委員会での意見交換、検討会などを踏まえ、8月末までに施設整備方針を定めた改修計画を策定します。12月初旬を予定として基本設計の入札を行います。</p>	<p>設計業者と委託契約し設計書が完成したため、指名審査依頼をしました。11月上旬に入札予定。</p> <p>関係団体と検討会を実施し意見をまとめました。子育て広場については、ワークショップの中で冒険の森に集約する計画となり、内容についてもまとめました。基本設計は冒険の森について実施することとしました。基本設計・測量については、9月末に入札を行いました。</p>	<p>工事・監理ともに11月に契約をしました。順調に進んでおり予定どおり3月11日までに完成予定。</p> <p>測量・基本設計とも10月に契約した。測量については、12月に完成しました。基本設計については、調整に時間を要しているため、期間の延長が必要となりました。繰越し事業とします。</p>	<p>テニスコート人工芝張替(砂入り人工芝)(テニスコート4面、面積2,761㎡)は平成31年3月15日に「スポーツ振興くじ助成金」を活用し、完成しました。工事等の進捗については市の広報紙やHP等により周知しました。</p> <p>基本設計業務の入札を平成30年9月28日に行い、平成30年10月1日で契約をしました。なお、平成31年3月28日に委託業務期間を変更(期間を延長)し、平成31年10月末までとしました。</p>

重点項目	内容	成果目標	9 月末の進捗状況	1 月末の進捗状況	3 月末の達成状況
5	<p>古くから継承されてきた歴史遺産や伝統文化を保護、保存し、次の世代へ継承します。また、伝統文化や芸術にふれながら学習する機会の提供を行います。</p> <p>博物館では刀剣への興味を持たせ事業や体験講座を開催し理解を深めさせます。また、博物館施設及び周辺整備等の将来構想を策定します。</p> <p>美術館では美術を楽しく語らい、美術をより身近なものとなるよう目指します。</p>	<p>平成29年度から31年度迄弘法寺脚供養調査記録作成事業を継続して事業を行います。</p> <p>備前長船刀剣の里まつりを実施します。小刀製作講座を年間23回開催します。目標入館者数：44,000人</p> <p>美術館内・出張形式で市内学校・団体を対象に「対話型鑑賞会」を年15回開催します。アートコミュニケーター養成講座を年3回開催します。目標入館者数：20,000人</p>	<p>年3回の調査委員会において委員及び現地調査員による行事の調査及び常行堂阿弥陀如来坐像の胎内調査を実施します。</p> <p>備前長船刀剣の里まつりは、577人の来館者がありました。小刀製作講座は9月現在で12回開催しました。9月末入館者数は約20,000人。</p> <p>館内での対話型鑑賞会を約7回実施しました。アートコミュニケーター養成講座については、3日間の日程で8名の人員が修了しました。9月末入館者数は約9,500人。</p>	<p>5月に各委員による行事の現地調査を実施しました。9月29日阿弥陀如来坐像の胎内調査を実施しました。</p> <p>小刀製作講座は1月末現在で16回開催しました。1月末入館者数は約31,000人。</p> <p>対話型鑑賞会を3回行い、アートコミュニケーター修了生にボランティア活動として実施しました。またバスを手配することで美和小全学年に来館してもらいました。1月末入館者数は約13,400人。</p>	<p>第2回の調査委員会開催に向けての準備と本年度実績の取りまとめを実施しています。</p> <p>調査委員会を1回開催しました。委員及び現地調査員によって、5月5日に行事、9月29日に常行堂の阿弥陀如来坐像胎内、10月10・11日に県立博物館寄託資料、3月14日に遍明院の古文書等の現地調査および写真撮影を実施しました。</p> <p>小刀製作講座は3月末現在で20回開催しました。3月末入館者数は37,721人。</p> <p>対話型鑑賞会を3月末段階で計15回行い、8月以降はアートコミュニケーター修了生にボランティア活動として参加してもらいました。牛窓中1年生、またバスを手配することで裳掛小3・4年生に来館してもらいました。3月末入館者数は18,648人。</p>